提出日：2019年　　月　　日

播磨事業所　安全管理室長　殿

特例区域立入承認申請書（SPring-8）

|  |  |
| --- | --- |
| 所属研究室所属部門 | 利用推進部 |
| 所属長\* | 木下　豊彦 | 印署名または記名捺印 |
| 担当者 | 辻本　繁樹 | Tel | 3065 |

作業者の理研播磨/JASRI所属研究室（部門）・受入研究室（部門）にて記入。

\*所属長：課長、グループリーダー等の管理職者。

　下記の者が、播磨事業所におけるSPring-8特例区域に立入る承認を申請致します。

なお、立入り時には、本申請書裏面の安全教育の内容を遵守して作業を行います。

作業者は太枠内記入。また、裏面の安全教育事項を確認し署名してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 所属機関名 | □理研播磨　　　　□JASRI |
| ☑その他（ |  | ） |
| 所属機関代表者(理研播磨/JASRI以外記入) | 作業者がSPring-8にて作業する事を認める者 |
| 役職名 |  |
| 氏名 |  | 印浸透印不可 |
| 作業者氏名 |  | IDNo. | IDNo.取得者のみ記入 |
| □SPring-8□理研 |  |
| 立入予定期間 | 西暦 | 2019 | 年 | 9 | 月 | 8 | 日 | 〜 | 西暦 | 2019 | 年 | 9 | 月 | 11 | 日 |
| 立入場所 | ☑ 蓄積リング棟（実験ホール、マシン収納部トンネル上、保守通路他）□ LES2実験施設 | □ 中尺ビームライン実験施設□ 長尺ビームライン実験施設□ 豊田ビームライン実験棟 |
| 作業内容（具体的に記入） | 秋の学校における見学 |
| 備考 |  |

安全管理室記入欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 承認日 |  20　　年　　　月　　　日 | ICタグSPring-8 No. \_\_\_\_ | 担当確認 |
|  |
| 承認者 |  |  | 貸出日：20　　 年　　　月　　　日 |  |
|  | 自署又は印 | 返却日：20　 　年　　　月　　　日(2015/12/08) |  |

【特例区域に立入る前に行う安全教育】

1. 関係法令、理研播磨及びJASRIの諸規程を遵守し、作業を行うこと。

ICリーダー

1. 安全確保のため、立入った場所の注意掲示に従うこと。
2. 人身事故、火災などの異常事態が発生した時は、直ちに守衛所(内線119)へ連絡すること。

ICタグ

1. 特例区域内では、飲食、喫煙などは行わないこと。
2. 業務に関係のない場所や機器には、近付かないこと。
3. 理研播磨が貸与する特例区域入退用ICタグ（以下、「ICタグ」）を他人に譲渡、譲受、賃借しないこと。
4. 特例区域を入退域する毎に、ICタグを出入口扉近くのICリーダーに近付けて照合すること。
5. ICタグを紛失又は破損された場合は、すみやかに理研播磨放射線管理受付（内線7560）に連絡すること。
6. ICタグは作業終了後、すみやかに理研安全管理室へ返却すること。
7. 特例区域の出入口扉には、特例区域を表わす表示(写真①)と管理区域を表わす標識(写真②)が貼られています。また、マシン収納部の出入口扉には、通常の管理区域を表わす(写真③)が貼られています。特例区域立入者は、その先へは入域できません。

写真①特例区域表示

写真②管理区域
(使用施設)標識

写真③注意表示

上記、【特例区域に立入る前に行う安全教育】の事項についてよく理解しました。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ICタグ SPring-8 No. \_\_\_\_ |  | 作業者氏名： | （自署） |